

科 目 名		学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
日本語;Japanese		3	2	90分×30回	必修	講義・通年	-
教 員 名		大崎 祥子;Osaki Yosiko					
授 業 概 要	日本語の習熟度を高め、講義の内容理解・日本人との交流の円滑化を図る。日本文化の理解のため、教科書以外のメディアを活用して実用的な日本語を習得する。						
到達目標				評価方法			
①論理的な文章の読み書きができる。 ②テレビのニュース番組の内容が理解できる。 ③自分の考えが表現できる。				作文・手紙文・聞き取り・書き取り・読解など総合的に評価する。 前期末 40% 学年末 40% レポート 20%			
学習・教育目標				JABEE基準1(1)			
授 業 計 画	回	項 目	内 容	回	項 目	内 容	
	第1	方言と標準語	山口・宇部の言葉	第16	論説文を読む 1	研究者の二つのタイプ 指示語	
	第2	言葉の役割	文・段落の構成	第17	短詩型文学に 親しむ	俳句・短歌・詩を読む	
	第3	漢字の話 1	漢字は楽しい 語源を知る	第18	作文3	テーマを述べる 助詞相当語句	
	第4	漢字の話 2	漢字は楽しい 漢字の組み立て	第19	論説文を読む 2	地球温暖化 原因結果表現・従属節1	
	第5	説明文を読む 1	イルカと超音波 中心文と指示文、連用 中止形	第20	作文4	理由・経過を述べる	
	第6	説明文を読む 2	端午の節句 季節の行事から知る日本	第21	論説文を読む 3	風呂場の戸 位置表現・従属節2	
	第7	作文1	作文の基本 表記・文体	第22	作文5	判明していることを述べる	
	第8	日本の昔話を 読む	かぐや姫 日本人の結婚観	第23	論説文を読む 4	手で数を表す 列挙・順序、接続表現	
	第9	説明文を読む 3	地図の分類 論理の構造・文の構造	第24	作文6	問題点を述べる 間接疑問	
	第10	紀行文を読む	京都 日本の古都を知る	第25	論説文を読む 5	茶はどのようにして伝わったか 理由・根 拠	
	第11	説明文を読む 4	睡眠時間—短眠と長眠 定義「こと」	第26	作文7	引用する・解決策を述べる	
	第12	小説を読む	耳なし方一	第27	論説文を読む 6	「タ」と「ハタケ」 意見を表す、反語表現	
	第13	説明文を読む 5	日時計 経過表現・助詞相当語句	第28	新聞を読む1	興味のある記事を読み話し合う	
	第14	作文2	段落に分ける・「は」と「が」	第29	新聞を読む2	興味のある記事を読み話し合う	
第15	伝記を読む	鑑真	第30	まとめ	学習事項のまとめ。授業評価アンケート		
自学自習の内容	レポートを課す。						
関連科目	日本事情						
教科書	日本語Ⅱ(国際学友会日本語学校)・留学生の日本語読解編・作文編(アルク)						
参考書							
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。						
副担当教員							
備考							